

## 東つよしの 奔西走



写真は岡山の若い人たちと。岡山市も声を上げるときです。



水を一日分に分けて袋詰めします

8月31日、岡山市南区で総合防災訓練が行われました。南海トラフ地震と津波を想定したものです。左写真は市の水道局の給水車両です。広島の土砂災害はよそ事ではありません。災害に強い街へ、日ごろの備えが重要です。

### 災害に強いまちづくり 前進面と課題

8月9日から10日にかけて、台風11号が岡山をかすめました。

昨年末オープンした浦安の南区役所では対策本部が置かれ、高潮や浸水被害への警戒がされました。水防装備のある消防団も夜通し詰めてパトロールなどを行いました。

岡山市南区では今回も雨水で冠水した道路など

### 広島原爆忌 核兵器のない世界を！

東市議は8月6日、広島市の原水爆禁止世界大会に参加しました。核兵器禁止条約締結の署名拡大が呼びかけられました。平和市長会議に加わる

が多くあります。現在浦安の排水機場のポンプ増設工事中ですが、引き続き対策が必要です。



対策が進んだところもあります。南区阿津ではマスが海側になりました。飽浦の樋門（上写真）は新しくなり操作が簡単になりました。岡山県の防災情報メールも改善されました。避難準備情報が発令された地域がありました。対象地域が以前は「南区」だったのが「南区小串」など細かくなり、具体的にどうするかや、避難場所の情報も加わりました。

防災情報メールは、自動的に携帯に送られる緊急地震速報と異なり、登録が必要です。

岡山県のパンフより。  
↓登録しましょう。

#### アクセス方法

- 検索サイト  
岡山県 防災 で検索  
[岡山県総合防災情報] を選択
- URLを入力  
<http://www.bousai.pref.okayama.jp/bousai/> を入力
- QRコード  
携帯電話の場合は、右のQRコードを読み取っても接続できます。



# 資源化物の回収回数増 住民の合意と協力こそ必要

岡山市が10月から資源化物の全品目のステーション回収を月二回に増やします。すでに「市民のひろばおかやま」で広報しています。再資源化の推進は必要なことですが、実施に向けてのプロセスに問題があります。

## 急な日程と事前説明不足

町内会向けの説明は7月末〜8月初でした。資源化物の日にごみステーションに担当を出している町内からは、急に言われても準備ができないという声があがっています。市議会には6月に「事前に住民団体には説明済み」と報告されていたが、実態は口頭だけで、「分からなかつた」という声が出ています。



と言っても、市が設定した日は、それまで回収していた日と変わった（例第3週↓第2週と第4週）町内や、同じ町内でも回収日が異なる町内があります。東市議はこのまま10月から実施したら混乱しかねないと、延期を求めましたが、計画通り進めるといふ回答でした。個別の回収日については、市は地元町内会と協議できるとしています。

再資源化は一人ひとりの住民の協力があつてこそすすめられます。市が頭越しに決めるのでなく、十分な準備期間と合意をつくる努力が必要です。東市議は市のプロセスが住民不在でないか指摘し、正すことを求めました。

## 袋のままでも回収

10月からの実施に、月2回ステーション担当が出せず、ボックス

クスに入れていなくても、個人が持つてきた袋のままでも市は回収するとしています。袋では分別されていることが必要で、カンやビンなどが未分別の袋は回収しないことがあるので注意が必要です。



南区新保の資源選別所

## 新保の資源回収拠点廃止

南区新保の資源選別所が10月から廃止されます。来年1月から北区野殿西町の西部資源回収所が開業し、そこに持っていきますが、それまでは資源選

別所は西大寺の東部リサイクルプラザしかありません。廃止を野殿開業まで延ばすことは契約の関係でできないということです。現地は「10月で廃止」だけ貼り紙があるだけです。代わりにどこに持っていきばいいか周知することを東市議は求めました。

## 2111

金曜日に岡山市で原発ゼロを訴えて歩いているイレブンアクション行動は8月1日に百回目を記録。私も歩きました。（東つよし）



※東つよし質問9月17日(水)11時半頃〜傍聴においでください